

ビンクリスチン硫酸塩

Cat. No. CSUB-0947

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ビンクリスチン硫酸塩は、二量体のピンカアルカロイドであり、タンパク質の自己集合反応を介してチューブリンに結合することが示されています。この化合物は、微小管の端にあるサイトに結合することによってチューブリン阻害剤として機能し、微小管の端へのチューブリン二量体の追加を抑制します。実験では、ビンクリスチン硫酸塩が腫瘍細胞の成長を顕著なアポトーシスとG2/Mでの細胞周期停止を通じて抑制する能力を示すことが報告されています。この阻害剤によって引き起こされる細胞死は、内因性セラミドレベルの持続的な蓄積をもたらすようです。セラミドは、特定の抗腫瘍反応を媒介する脂質セカンドメッセンジャーとして提案されています。ビンクリスチン硫酸塩はMAOの阻害剤です。ビンクリスチン硫酸塩はまた、PGPおよびCYP3A4の基質でもあります。

用途 細胞周期を停止させ、アポトーシスを誘導するアルカロイド

別名 22-オキソピンカレウコプラスチン硫酸塩; レウロクリスチン硫酸塩; キョクリスチン; リリー-37231; NSC 67574; ノボファーム; オンコピン; オンコピン; VCR硫酸塩; ピンカサールPFS; ビンクリスル

製品情報

形態	固体
CAS登録番号	2068-78-2
分子式	C ₄₆ H ₅₆ N ₄ O ₁₀ •H ₂ SO ₄
分子量	923.04
純度	>98%
融点	300° C
溶解度	水 (25 mg/ml)、エタノール、メタノールに可溶。
基質	PKA; CKII; PKCα

保管・発送情報

保存方法 -20° Cで保管してください